

2011年4月14日
株式会社インターネットイニシアティブ
日本アイ・ビー・エム株式会社

IIJ と日本 IBM、クラウド・コンピューティング分野で協業

株式会社インターネットイニシアティブ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木幸一、コード番号：3774 東証第一部、以下、IIJ）と日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本孝之、NYSE：IBM、以下、日本 IBM）は、国内の大手・中堅企業向けに、ネットワークから計算資源、データセンターまで総合的に最適化したクラウド・サービスを提供することを目的に、協業します。

ビジネスのスピード向上や資産の変動費化などを目的に、クラウド・コンピューティングを活用する企業が増えてきています。クラウド環境の実現には、サーバーやストレージ、ネットワーク機器などのハードウェア製品、仮想化ソフトやアプリケーションなどのソフトウェア、ネットワーク回線やデータセンターなど、さまざまな製品や設備が必要です。

IIJ は、国内最大規模のインターネットバックボーンを展開し、ネットワーク分野における高い独自技術だけでなく、スマートフォンやタブレット型端末などのスマートデバイス管理においてもノウハウを保有しています。また、日本 IBM は、クラウド・コンピューティングに必要な仮想化・自動化・標準化を実現するハードウェア製品やソフトウェア製品、また、高信頼かつセキュリティーの高い独自のクラウド・サービスを提供しています。両社が協業することによりお客様は、ネットワークから計算資源、データセンター環境まで総合的に最適化された高信頼性、高セキュリティーの企業向けクラウド・サービスを利用でき、処理データの増減にも柔軟に対応することが可能です。

両社は、お客様がスマートデバイスを活用し、社内 LAN 環境や外出先からセキュアにプライベート・クラウドを利用できる、モバイル向けクラウド環境の実現を支援します。利用規模や頻度に合わせて必要な分だけ月額利用が可能かつ、高いセキュリティーを実現できるほか、ユーザー数や業務処理量の変動にも柔軟に対応できます。

具体的には、既存の業務アプリケーションを安全にスマートデバイスで利用するためのゲートウェイ機能やリモート端末管理機能を提供する IIJ の「IIJ GIO（ジオ）スマートモバイルソリューション」と、日本 IBM のプライベート・クラウド構築サービスを組み合わせ、個々のお客様に最適なソリューションを提案していきます。プライベート・クラウドへのニ

ーズが高い金融機関を主な対象とし、企業内セキュリティーを保ちながら移動先でも業務を継続できるよう、ワークスタイルの変革を支援します。

今後両社は、Web サイトへのアクセス負荷を分散する「IIJ 広域負荷分散サービス」と IBM の国内外のクラウド基盤により、計画停電に備えた Web サイトのバックアップソリューションを提供するなど、さまざまなソリューションを検討し、提供していきます。

以上

IBM、IBM ロゴ、ibm.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

<お問い合わせ先>

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 富永
Tel: 03-5259-6310 / e-mail: press@ij.ad.jp

日本 IBM 広報 松本
Tel: 03-3808-4906 / e-mail: mkanako@jp.ibm.com